



聖書の福音をお伝えします

特別伝道集会

■ 1日目

10月7日 (土)

場所: 滑川市民交流プラザ (研修室 2)
時間: 午後 2時~3時

場所: キリスト集会所

時間: 夜 7時半~8時半

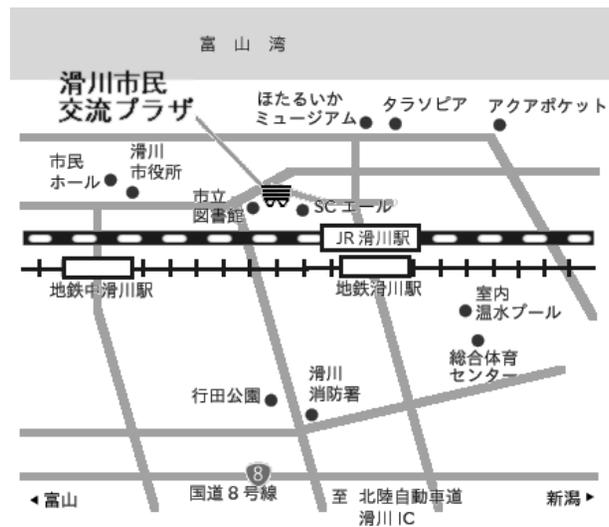
■ 2日目

10月8日 (日)

場所: 富山県民会館 6階 (612号室)
時間: 午後 2時~3時

■ 語り 野城 真理 氏 (新潟市在住)

滑川市民交流プラザ



〒936-0033
滑川市吾妻町
426

☎ 076-476-5500

J R 滑川駅より
300m 徒歩 4分

富山県民会館



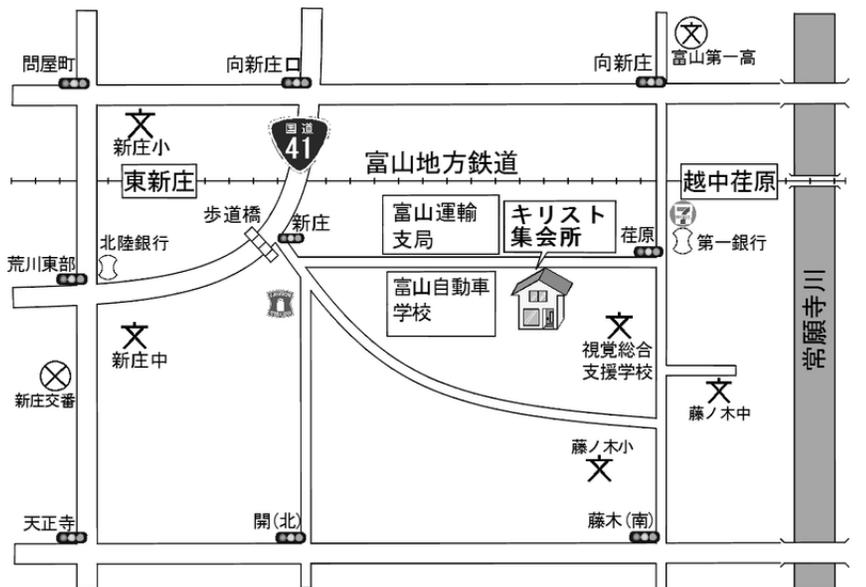
〒930-0006
富山市新総曲輪
4番18号

☎ 076-432-3111

富山駅 (南口) から
徒歩 10分

地鉄バス主要路線
市役所前下車

キリスト集会所



◆当集会ではご希望の方に (新約) 聖書と聖書に関する印刷物を無料でお送りしております。

郵便番号、住所、氏名を明記の上、郵送、FAX又は電子メールにてお送りください。

< 主催 >

富山キリスト集会

〒930-0992 富山市新庄町 119-1
TEL/FAX 076-492-2529 (キリスト集会所)
076-433-8233 (釣) / 076-462-9179 (長谷)
e-mail shepherd@aaa.email.ne.jp
「聖書の福音」ホームページ
<http://www.ne.jp/asahi/bible/gospel/>

定期集会のご案内

~毎週聖書の福音をお伝えしています~

福音伝道集会

富山県民会館
毎月 第1日曜日 午後 2:30~3:30

キリスト集会所

毎週 日曜日 午後 2:00~3:00
※第1日曜日以外
水曜日 午後 7:30~8:30

こども会 (未就学~小学4年生まで)

学生会 (小学5年生以上)

キリスト集会所
毎週 日曜日 午後 1:00~1:30

集会は一切無料・出入り自由です。

世界を造られた神

聖書は、「初めに、神が天と地を創造した。」という一節から始まっています。この世界は、すべて神がお造りになったということです。これを聞くと、「そんなことがあるわけないだろう」などと、笑われる方が多いかもしれません。それでは、「25mプールに時計の部品をバラバラに入れておいたら、長い年月をかけて水流で時計ができあがった」と聞くと、どのように思われるでしょうか。やはり同じように、「そんなことがあるわけないだろう」と思われる方が多いのではないのでしょうか。実はこれは、宇宙のガスや塵が長い年月をかけて衝突し合い、次第に大きくなって地球ができた。そして、たまたま太陽や他の惑星との絶妙な距離によって、生物ができるようになったという現在の科学で一般的に受け入れられている理論において、地球の誕生する確率をたとえて説明したものです。

このように考えてみると、現在多くの方が受け入れておられる地球誕生の理論は絶対に正しいと言えるものではないと気づくのではないのでしょうか？そして、逆に、聖書が示す、神が世界を創造されたということを、全く否定することはできないとも言えるのではないのでしょうか。

もちろん、聖書の真理は科学によって証明されて受け入れられるものではなく、信仰によって受け入れられるべきものですが、最初から世の中の定説によって聖書を拒絶するのではなく、まっさらな心で聖書に向き合っていただきたいのです。



そして、聖書には更に、「神は人をご自身のかたちとして創造された。」と記されています。科学においては、人間というのは、単細胞生物から徐々に進化して今の存在になったという説が一般的に受け入れられていますが、聖書は、人間も神によって造られた存在であると記しています。もし人間が偶然の産物だとしたら、人間が存在する目的、生きる目的は最初から無かったこととなります。しかし、聖書を読むと、人間は神の愛の対象として造られたものであり、人間は神を愛し、神を喜ばせるために生きるべき存在だと教えられます。

どうぞ、あなたという存在をお造りになった神をお認めになり、神の愛を受け入れて生きる方とされますように、お勧めいたします。

「天は神の栄光を語り告げ、大空は御手のわざを告げ知らせる。」(聖書)

聖書について

あなたは「聖書」という言葉を聞いて、どう感じられるでしょうか？「私には関係ない。」と思われるのでしょうか？欧米の宗教の本だと思っておられるのでしょうか。しかし、どうぞ一度、先入観をお捨てになって「聖書」のことばに耳を傾けていただければ幸いです。

聖書は世界のベストセラーとよく言われます。実際に毎年 4,000 万冊以上発行され、「年間発行部数が世界一の本」としてギネスブックに登録されています。また、聖書は一部の限られた地域のみで発行されているわけではなく、ほぼすべての言語に翻訳され、世界中で発行されています。日本でも分冊を含めると毎年 100 万冊ほどが発行され、多くの人々に読まれています。

約 2,000 年前に完成された本が現在でも世界中の多くの人々に読まれているのには理由があります。それは、聖書がすべての人に向けられた神からのメッセージであるからです。「聖書はすべて、神の靈感によるものです」(聖書)。確かに直接筆を取って聖書を書いた人々がいますが、彼らは神の霊に導かれて書いたのです。そのため、聖書は様々な時代、地域、身分、職業の 30 人以上の著者によって書かれましたが、まるで 1 人の著者が書いたように統一性のある書物となっています。そして、神の言葉であるため、その内容に誤りを見出すことができません。これまで聖書に反対する多くの人々が聖書の誤りを探しましたが、聖書を否定することはできませんでした。それだけでなく、聖書に記されている預言がことごとくその言葉通りに成就してきました。特に有名なものとして、イエスの十字架の死について、イザヤという預言者が 700 年以上前にこと細かに預言しましたが、実際にそのとおりに実現しました。

そして、聖書はすべての人にとって必要な本です。「人間はどうして生きているのか？」や「死んだらどうなるのか？」など私たち人間には解決できない問題の答えを聖書は語っています。どうぞご自身で聖書をお取りになり、また集会にお越しになって神の言葉に耳を傾けられますよう、お勧めいたします。

「聖書が、わたし(イエス・キリスト)について証言しているのです。」(聖書)

